

● 草の根パートナー型

2014年度第1回 採択内定案件

<b>I. 提案事業の概要</b>	
1. 対象国名	ブルキナファソ
2. 事業名	食糧生産性と現金収入向上のための住民目線に立った普及サイト創出及び活用プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	事業対象地域で生活している住民は、「食糧の不足」と「現金収入の不足」に直面している。どちらも生活の基盤に係る問題であり、生活を不安定な状態にしている。「食糧の不足」は栽培地の生産性の低下に、「現金収入の不足」は経済活動の手段・機会が限られていることに起因している。一方で、食糧の調達・確保については主として男性が責任を有しており、様々な支払など家計的な面では女性を中心とする。したがって、不足している食糧と現金収入の改善を図るためには、このような役割分担に留意したアプローチが求められる。また、関心を持つ地域住民であれば誰でも、現状の改善につながる技術や知識にアクセスできるような仕組みが必要である。本事業は男女の役割分担に留意し、生活基盤を脅かしている問題に対処すると共に、地域への普及・拡大を目指した仕組みを検討するものである。
4. プロジェクト目標	地域の住民による普及・拡大を促進するサイトができる。
5. 対象地域	中央北部州/ハム県/コングシ郡およびサブセ郡
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	タンボンガ村の住民およびその家族351名、ヤルカ村の住民およびその家族416名、フルー村の住民およびその家族394名
7. 期待されるアウトプット及び活動	<p>&lt;アウトプット&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 栽培地の栽培条件が改善される。</li> <li>2. 穀物の栽培方法が改善される。</li> <li>3. 村の住民による経済活動が活性化される。</li> <li>4. 視察研修に参加した村で、情報が共有される。</li> </ol> <p>&lt;活動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1-1. 石を用いたディゲットを栽培地に設置する。</li> <li>1-2. アンドロポゴンを植栽する。</li> <li>2-1. ザイ農法を実施する。</li> <li>2-2. 堆肥の作製と利用を促進する。</li> <li>3-1. 蜂蜜の生産と販売を行なう。</li> <li>3-2. 家畜の飼育と販売を行なう。</li> <li>3-3. 各種油製品の生産と販売を行なう。</li> <li>4-1. 視察研修を行なう。</li> </ol>
8. 実施期間	2014年11月～2019年11月（5年）
9. 事業費概算額	99,197千円
10. 事業の実施体制	対象地域で活動する現地NGOと協力し、関連する省庁の支局からの助力を得ながら行なう。
<b>II. 応募団体の概要</b>	
1. 団体名	特定非営利活動法人 緑のサヘル
2. 活動内容	地域の住民が直面している「いま」の問題に取り組む「生活保障」と、「これから」の問題に取り組む「環境保全」の活動を行ない、負荷を受けている住民生活の回復を図っている。